

**2017年3月期  
第1四半期  
決算説明資料**

 川澄化学工業株式会社

2016年8月10日

2017年3月期

# 第1四半期決算の概要

連結

金額：億円

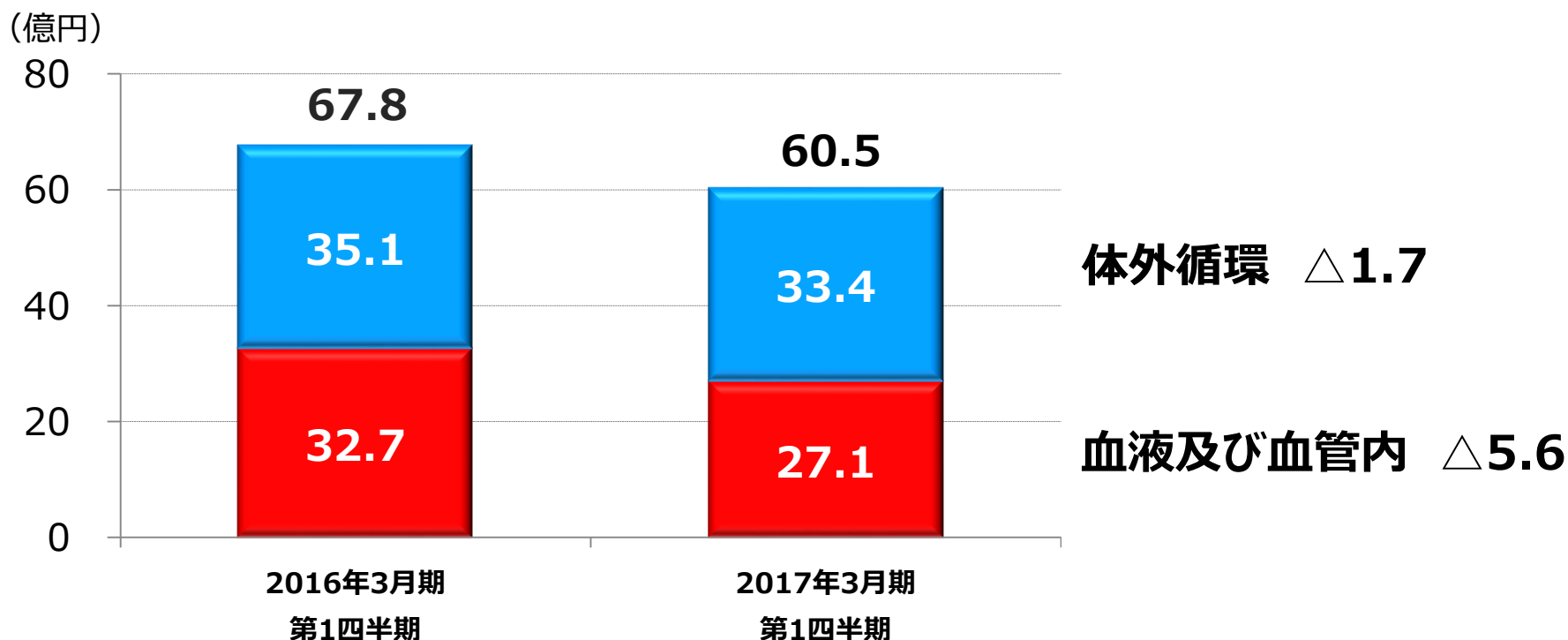
	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	67.8	60.5	△7.3	△10.8%
売上総利益	23.3	22.5	△0.8	△3.6%
営業利益	3.7	3.1	△0.6	△15.3%
経常利益	4.7	1.7	△3.0	△63.4%
当期純利益	3.5	3.9	+0.5	+14.2%

為替レート	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期
US\$	121.73	107.87
EUR	135.04	120.72
Baht	3.64	3.05

- ・売上高は、国内向け血液回路の販売回復、ステントグラフトの販売増加があった一方、為替影響、OEM先の在庫調整、国内血液バッグの販売減などにより、前期比で7.3億円の減少
- ・売上総利益は、タイヤーツ安の為替影響や原価低減活動により、売上原価は低下した一方、売上高の減少により、前期比で0.8億円の減少

2017年3月期

# 売上高 (セグメント別)



## 【血液及び血管内関連】

【増加】 ME機器、ステントグラフト

【減少】 国内向け血液バッグ、  
輸液ポンプ用回路 (海外OEM)  
成分採血キット

## 【体外循環関連】

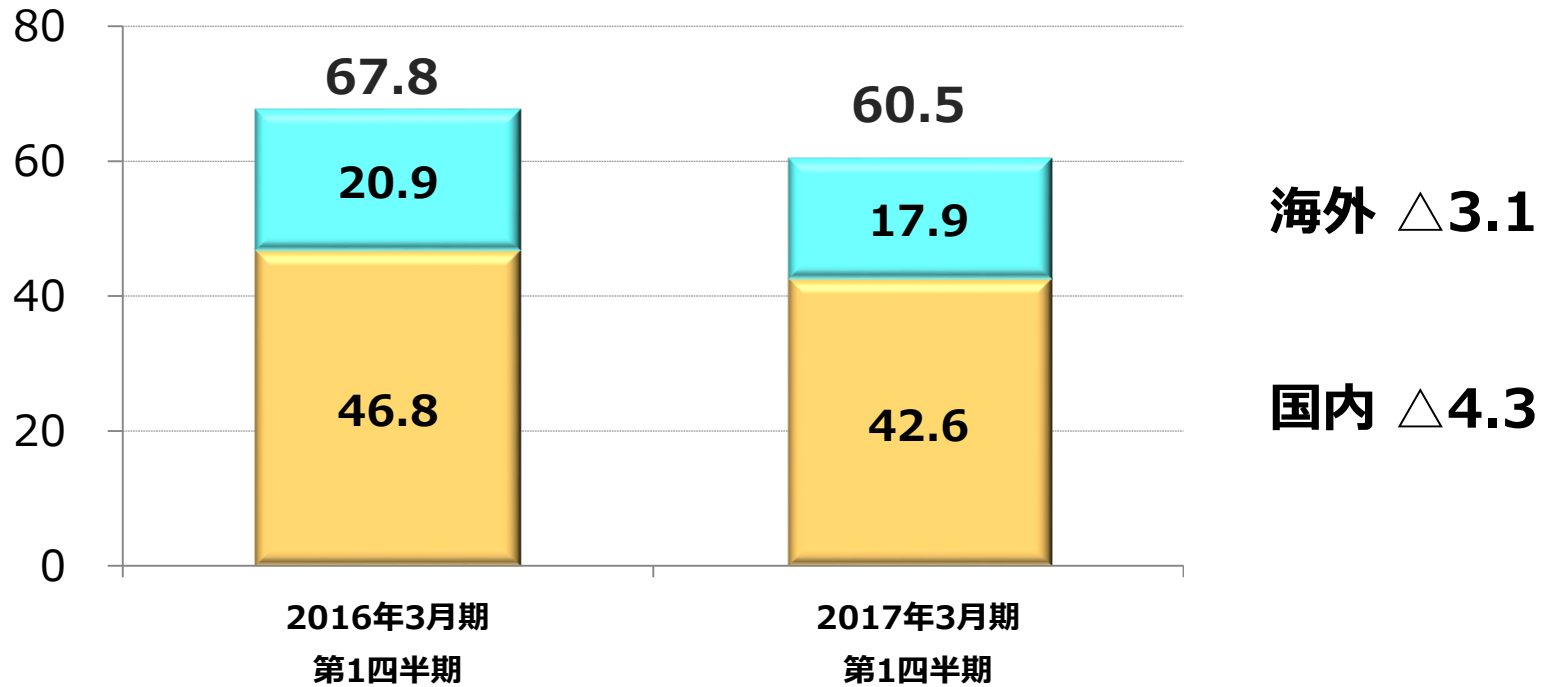
【増加】 国内向け血液回路  
AVF針、人工心肺用回路

【減少】 海外向け血液回路、ダイアライザー

2017年3月期

# 売上高 (国内外)

(億円)



## 【国内】

【増加】 血液回路、人工心肺用回路  
ステントグラフト

【減少】 血液バッグ、成分採血キット  
ダイアライザー

## 【海外】

【増加】 ME機器  
血液バッグ、AVF針

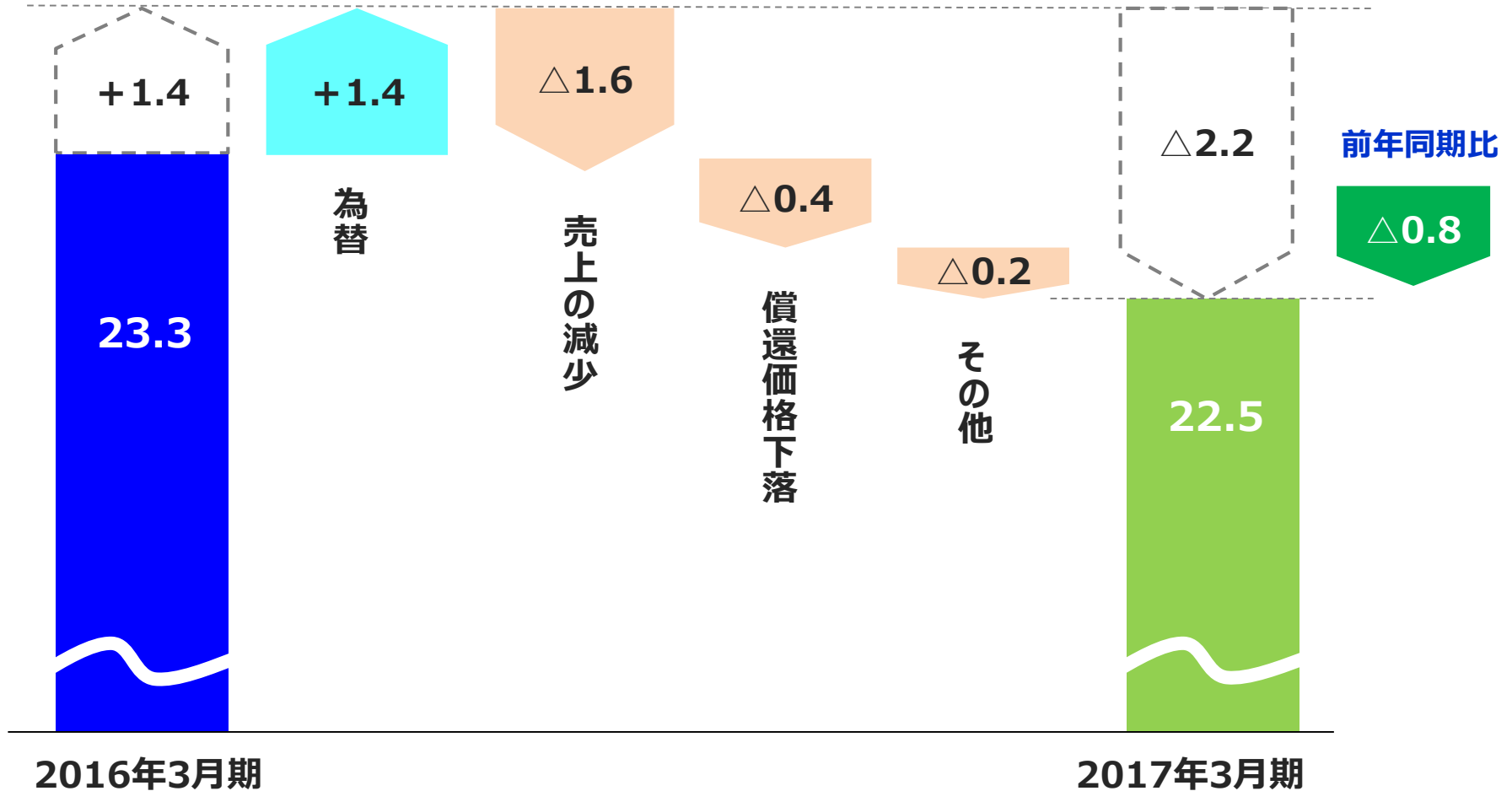
【減少】 血液回路、ダイアライザー  
輸液ポンプ用回路

2017年3月期

# 売上総利益の増減要因

<前年同期比>

(単位：億円)



2017年3月期

## 販売費および一般管理費

連結

金額：億円

	2016年3月期	2017年3月期	増減額
人件費	7.4	8.0	+0.6
運送費	2.4	2.3	△0.1
研究開発費	1.6	1.9	+0.3
その他	8.2	7.2	△1.0
合計	19.6	19.4	△0.3

- ・ 研究開発費は、研究開発力の強化のための人員増により増加
- ・ その他は、タイ子会社の生産設備移設に掛る費用がなくなったこと、および営業効率のアップによる経費削減などにより減少

 川澄化学工業株式会社

本資料に関するお問合せ

川澄化学工業株式会社

経営企画室

TEL : 03-5769-2698

Email : [webmaster1@kawasumi.jp](mailto:webmaster1@kawasumi.jp)